
テクノブラッド、World Super League (WSL) 大会運営に関して国際 e スポーツ連盟 (IeSF) と MOU 締結



e スポーツ事業及び複合カフェ事業支援を行う株式会社テクノブラッド（本社：東京都台東区、代表取締役：柳 日栄、以下テクノブラッド）は、2020年6月26日（金）国際 e スポーツ連盟（International e-Sports Federation、略称:IeSF）と World Super League（WSL）開催における MOU を締結いたしました。テクノブラッドは今後 IeSF が新しく国際 e スポーツリーグとして発足を宣言した WSL に大会運営会社として参与してまいります。

■ 国際 e スポーツ連盟 (IeSF) とは

2008年、e スポーツの国際標準化と正式スポーツ化の実現に向け IeSF を創立。
2020年現在、約 60 か国が加盟。現会長 ヴラッド・マリネスク氏。

IeSF は、国際的な e スポーツ大会を着実に開催してきた実績があります。2009年に行われた第 1 回「e スポーツワールドチャンピオンシップ」をはじめとして、毎年 1 回、これまで 11 年間にわたり、国際 e スポーツ大会を開催してきました。

公式サイト：<https://ie-sf.org/>

■ World Super League (WSL) とは

世界最高峰の e スポーツ選手たちが集まり、様々なゲームでバトルを繰り広げる世界最高の国際 e スポーツリーグを目指し、IeSF によってこの度、発足が宣言されました。昨今の e スポーツ市場の拡大と、各国の e スポーツ文化の成熟を鑑み、各国間の e スポーツ大会をさらに活性化し、様々な国際 e スポーツ大会への参加を推進する狙いがあります。

枠組みとしては、参加各国がそれぞれの国での人気種目を選定し、年間を通じて種目別に国内リーグ（National League）を行います。そして、年に1度、各種目で最高成績を収めた各国代表が集結し、国別対抗戦形式で最終決戦の場としてWSLを行う予定です。

■ 運営会社として

今回、テクノブラッドが20年近く積み上げてきたeスポーツへの取組みと実績を高く評価されWSLの運営会社として選ばれました。

テクノブラッドは、eスポーツ黎明期の2002年よりeスポーツ事業を行っており、World Cyber Games（WCG）やCyber Games Asia（CGA）など、国際的な大規模eスポーツ大会の運営支援、eスポーツ施設の開業支援、そしてアマチュアリーグの主催など、総合的にeスポーツビジネスのサポートを行なっています。

今後、IeSFはWSLを公認するスポンサーとして、IeSF加盟国の参加を積極的に奨励していくことでWSLを世界的なeスポーツリーグとして確立させていく方針です。テクノブラッドはWSLの運営会社として、eスポーツ界の未来をますます充実させていくために、今までの実績と経験を最大限に活かして、同リーグの安定的な運営と飛躍的な成長に尽力いたします。

■ テクノブラッド会社概要

会社名 : 株式会社テクノブラッド
所在地 : 〒111-0051 東京都台東区蔵前 3-1-10 蔵前セントラルビル 6F
代表者 : 代表取締役 柳 日栄
設立 : 1999年2月5日
事業内容 : デジタルコンテンツに関わる総合事業
1. オンラインゲームのネットカフェパブリッシング
2. ネットカフェ向けソリューション販売、運営
3. eスポーツのイベント企画・運営
4. VRコンテンツプラットフォーム「バーチャルゲート」の企画・運営
URL : <http://www.technoblood.com/>

■ 本件に関するお問い合わせ先

株式会社テクノブラッド
コンテンツ事業部 eスポーツ部
TEL : 03-5835-5867 FAX : 03-5835-5865
Mail : event@technoblood.com

以上